

製品名: PARK7/DJ1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87595**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:200,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:20 kDa; Observed MW:22 kDa

抗原情報

遺伝子名	PARK7/DJ1
別名	DJ1; DJ-1; GATD2; HEL-S-67p
遺伝子ID	11315
SwissProt ID	Q99497
免疫原	ヒト PARK7 の組み換えタンパク質

背景

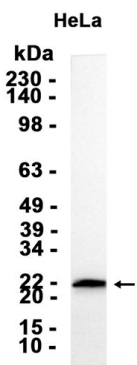
この遺伝子産物はペプチダーゼ C56 ファミリータンパク質に属し、アンドロゲン受容体依存性転写の正の調節因子として作用しま

す。また、酸化還元感受性シャペロン、酸化ストレスセンサーとしても機能し、ニューロンを酸化ストレスおよび細胞死から保護すると考えられています。この遺伝子の欠陥は、常染色体劣性遺伝性の早発性パーキンソン病 7 の原因です。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



PARK7/DJ1 ウサギモノクローナル抗体を 1:2000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。